

申し合わせ事項

1. 開門時刻と閉門時刻

開門時刻は 7 時 00 分、閉門時刻は 18 時 00 分とする。ただし、9 月 20 日（日）は、14 時 00 分から 17 時 00 分までの間 ND ソフトスタジアム山形（以下、本競技場）およびサブグラウンドを前日練習にて使用することができる。

2. 主催者本部および TIC について

- ① 主催者本部は、本競技場室内走路内会議室に設置する。
- ② TIC は、正面入口内に設置する。受付では次の事項について対応する。
 - ・記録証明書の申請及び発行
 - ・審判・補助員の受付
 - ・撮影許可証の申請及び発行
 - ・参加料の領収書の発行
 - ・取材の受付
 - ・個人所有の投てき物の検定

3. 審判・補助員について

- ① 東北学連に加盟する大学は、主催者より依頼された人数の審判・補助員を派遣すること。何らかの理由で派遣できない場合は、速やかに主催者に連絡すること。
- ② 審判・補助員は、7 時 15 分～7 時 30 分の間に TIC にて受付を済ませ、審判・補助員証を受け取った後、7 時 30 分までに室内走路に集合すること。
- ③ 審判免許保有者は、受付の際に審判手帳を提出すること。審判手帳の提出が無い場合には、日当は補助員相当額（500 円／日）とする。
- ④ 担当する審判・補助員の業務が終了したら、審判・補助員証を TIC に返却し、活動終了とする。

4. 競技開始前後の準備および撤収作業について

- ① 棒高跳および投てき競技において、競技開始の準備および終了後の撤収作業のために、主催者より協力を依頼された大学は、依頼された人数の学生を派遣すること。
- ② 準備と撤収にあたる学生は、受付の必要ない。
- ③ 準備については、7 時 30 分までに室内走路に集合し、競技役員の指示に従って行動すること。
- ④ 競技終了後の撤収については、主催者より各大学の連絡責任者に連絡するので、速やかに対応すること。

5. 集団応援場所および大学待機場所について

- ① 集団応援は、本競技場バックスタンドおよびサイドスタンドでのみとし、メインスタンドでは禁止とする。
- ② 本競技場スタンドの座席の場所取りは禁止とする。

- ③ 大学待機場所は特に指定しない。サブグラウンド内でのテント等の設営は禁止とする。
- ④ 大会期間中、シートやテントを本競技場スタンド裏及び競技場外芝生に置いておくことは認めるが、スタンドには置いてはならない。また、紛失、破損等について主催者は責任を負わない。

6. 部旗および横断幕等の掲出について

- ① 本競技場内に横断幕を掲出する場合は、サイドスタンドまたはバックスタンドの最前部以外の手摺りへ掲出してもよい。その際、ガムテープ等の粘着痕が残るものは使用せず、紐等で留めること。
- ② 掲出した横断幕は、各日回収すること。
- ③ 主催者から移動や撤去の要請等があった場合には、速やかにそれに従うこと。

7. 撮影について

- ① 撮影機材（ビデオカメラ、スチールカメラ等）を用いて競技の様子を撮影する場合は、「撮影許可申請書」（TIC に用意）に必要事項を記入し、撮影許可証を受け取り、許可証を掲示して撮影を行うこと。
- ② 報道や研究目的・技術目的で主催者の許可を受けて撮影を行う者は、許可された範囲内でのみ撮影を認める。
- ③ 競技者に対する迷惑撮影行為等は一切行ってはならない。該当行為が確認された際は、大学および警察に通報する。
- ④ 迷惑撮影行為等が疑われた場合には、主催者または主催者の認めた第三者が撮影内容を確認する場合がある。
- ⑤ 不審な行動をする人物を見かけた際は、近くの競技役員または主催者まで連絡すること。

8. 式典について

式典に参加する際は、各大学の公式 T シャツおよびジャージ等を着用すること。サンダル履き等、だらしない装いで参加しないこと。雨天時には実施場所等を変更する場合があるため、本連盟の指示に従うこと。

(1) 開会式

- ① 9 月 21 日（月）9 時 15 分より、場内アナウンスにて行う。

(2) 閉会式

- ① 9 月 22 日（火）16 時 45 分（予定）より、本競技場トラックにて行う。
- ② 参加校の競技者は、部旗を用意して本競技場トラックに集合すること。部旗を括り付けるポールは参加校が用意すること。
- ③ 優秀選手（男女各 1 名）の発表および表彰を行う。

9. 施設利用の注意事項

- ① 本競技場およびサブグラウンド内の電源はすべて使用しないこと。
- ② 更衣室は更衣以外の目的で使用しないこと。また、荷物は各自の責任で管理し、更衣室内に私物

を放置しないこと。

- ③ 荷物は各自各大学で責任をもって管理すること。大会期間中に主催者に届けられた物品等については一時的に主催者本部で保管するが、その他の盗難および紛失に関しては一切の責任を負わない。また、これらの物品等は大会終了後一か月間、東北学生陸上競技連盟にて保管するが、その間に持ち主が現れなかった場合破棄する。
- ④ ゴミは、各自各大学で責任をもって持ち帰ること。
- ⑤ 本競技場、サブグラウンドを含む運動公園内の施設および備品を破損した場合は、主催者本部に申し出ること。
- ⑥ 本競技場通路での応援および観戦は禁止とする。